

# 来週の「売り物」記事はこれ



2011年6月17日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

ロングインタビュー「時代を駆ける」

フリーダイビング日本記録保持者、平井美鈴さん

21日から2週・10回



素潜りで深度を競うフリーダイビング。5月の国内大会で初の女子総合優勝を果たした平井美鈴さん(38) =写真=は、74歳の日本記録を持つ第一人者だが、競技を始めたのは30歳と遅かった。

95年の地下鉄サリン事件に築地駅で遭遇し、翌年には大病を患うなど、2度の瀕死体験を持つ平井さん。水深30mを超すと暗黒の世界となるフリーダイビングについて「海と一体になって、自然の中で生きていることを感じさせられる」と語る。

別世界の海中から見た環境、記録はどこまで伸びるか、「酸素を吸って生きている」喜びなど、存分に聞かせてくれる。

連載企画「インサイド」

カーワン・ジャパンの進む道——ラグビー日本代表の戦術を探る

運動面 21日から5回

ラグビーの世界一を争う第9回ワールドカップ(W杯)は9月9日、ニュージーランドで開幕します。ジョン・カーワン・ヘッドコーチ=写真=が率いる日本代表は、初の「1大会2勝」を目標にして強化に取り組んでいます。パワーで劣る日本が、世界の強豪チームとわたり合うためには何が必要でしょうか。科学的トレーニングや対戦チームの戦力分析に加え、外国人選手を何人起用するかという問題も、勝負の行方を左右しそうです。運動面の連載企画「インサイド」で21日から5回にわたって、カーワン・ジャパンが狙う戦い方を紹介します。



— 米国が抱える「闇」 —



黒人初の大統領が誕生した米国。さまざまな人種が共存するその多様性から「人種のるつぼ」「サラダボウル」とも呼ばれる。だが、特にオバマ大統領=写真=が誕生した2009年ごろから、人種や信仰に基づく差別が増え始め、白人至上主義者による過激な行動が目立ち始めている。米国が抱える「闇」。その最前線から報告する。

## 君が代起立斉唱の義務化に、節電要請は断固拒否

### 橋下知事率いる大阪は今、「どないなっとんねん!?!」

ザ・特集 23日(木)

公立校の教職員に「君が代」の起立斉唱を義務づける条例を成立させたかと思えば、電力会社からの節電要請は断固拒否。圧倒的な人気を背景に、大阪府の橋下徹知事＝写真＝のゴーマン……ではなかった、豪腕振りがますます加速しているようです。けれども大阪といえば、エラソーな権威や、規則などに縛られることを嫌う土地柄だったはず。その大阪で何がおきているのでしょうか。ナニワを代表する作家の藤本義一さん、若一光司さんの話に耳を傾けるとともに、「ホントは条例化には反対なんです」と言ってしまう大阪府教育長にも肉薄しました。



“知りたいが分かる、がモットーの木曜日朝刊の「ザ・特集」に、ご期待下さい。

## 第69期名人戦七番勝負 第7局 21、22日



羽生善治名人(40)＝写真左＝が大逆転で防衛するのか。挑戦者の森内俊之九段(40)＝同右＝が押し切って奪取するのか――。第69期名人戦七番勝負が、いよいよ最終の第7局を迎えます。熱戦は21、22日、甲府市の常盤ホテルで。

今期、出だしは森内が快調に飛ばし、一気に3連勝。そのまま4期ぶりの返り咲きを果たすかと思われましたが、さすが羽生。第4局で1勝して調子をつかんだのか、第5、6局も快勝して、星を五分に戻しました。

名人戦では、3連敗3連勝の展開は例がありません。ともに永世名人の資格を持つ、棋界の両雄。名人戦での対決はなんと6回目の黄金カード。激闘のドラマをお楽しみください。

## 「涼しく暮らす」㊤～㊦ くらしナビA面 20～22日

節電が欠かせない夏に向け、涼しく暮らす方法について、衣・食・住の三つの観点から3回に分けて紹介します。冷たい触感がある新機能素材を使った服、煮炊き時間を短くする「節電メニュー」、扇風機の効率的な使い方など、知っているのと得する情報が満載です。



## 「梅」を味わう くらしナビB面 21日(火)



今、旬の時期を迎えている梅。記者が梅の一大産地である和歌山県のみなべ町を訪れ、農園の方々や地元の女性たちから、梅酒のおいしい作り方を教えてもらいました。梅酒につかった梅を再利用したユニークな料理の作り方についても紹介します。

## 避難所のトイレ問題 くらしナビA面 24日(金)

東日本大震災で避難所生活を強いられるお年寄りたちが困っているのがトイレ問題。足腰が弱いのに和式トイレしかなく、トイレに行くのを嫌がって、水分を控え、体調を崩したり、おむつをする人も増えているそうです。避難所のトイレ問題を考えます。



紙面事情などにより掲載日が変更になることがあります。また、この「来週の売り物記事」はメールでお送りできます。お気軽にお申し付けください。

販促宣伝部(電話 03-3212-1241) E-mail: urimono@mainichi.co.jp